

VOLUNTARY CHAIN

Retail Support Journal

ボランティアチェーン

2013

7

Vol.61

一般社団法人 日本ボランティアチェーン協会 第48回通常総会・第47回全国大会開催 記念講演／日本の消費トレンド

～小粒でもきらりと光るモノづくり、サービス～

【連載】

- ▶ ショッパー・マーケティングにボランティアチェーンはどう取り組むか!!
- ▶ ボランティアチェーン本部紹介
ボランティアチェーンの成長プロセスと将来ビジョン
- ▶ 世界のボランティアチェーン事情



第47回全国大会・懇親会で役員紹介(本文2～3頁)
左より小川会長、田中名誉会長、井上副会長、菅田副会長、泉田副会長、村内副会長、西川副会長



VCA賛助会員の紹介

代表取締役
宮内 彦夫



MOIST-PROCESSOR

hyper air quality & energy saving

ダイナエア株式会社

衛生空間の醸成とエネルギー削減の両立

【会社概要】

弊社は平成16年10月、愛・地球博ガスパビリオンへの設置納入を契機に発足いたしました。従来、デシカント(除湿剤)外気調和機として使用されていた固体除湿剤を液体調湿剤に替え、除湿単機能であった機能性を加湿・加温、除塵・除菌・消臭などの多機能性を以ってオールシーズン稼働とし、従来品に倍する高性能・高効率とし、あらゆる室内空間のクリーン化、体感質向上、低エネルギー化を実現する製品供給を目標としています。

製品開発には多くの時間と労力を要しましたが、パラマウントベッド株式会社と代理店契約を締結し、現在までに北海道から九州に至るまで医療・介護関係施設を中心に50か所以上、70基以上の設置実績と保守管理を行っています。また今般、資源エネルギー庁の「次世代型熱利用設備導入緊急対策事業」の対象商品となり、食品関係の実績はまだ少ないものの、既に一部著名な食品メーカーにも採用いただいております。今後の展開を期しているところであります。

【製品の特長】

弊社製品は、特に湿度処理を得意とする外気換気処理装置＝製品名を＜モイストプロセッサ＞と称します。通年、衛生的、且つ安定的な空間を醸成するには空調が不可欠ですが、単に遮蔽し、冷暖房を施しただけでは空間空気質は低下します。外気の取り込みによる換気・室内与圧化、湿度の調整、空気の浄化が必要となりますが、従来クリーンルームなどで多用される冷却方式の外気調和機では、電気中心に多くのエネルギーを必要とします。特に外気湿度の調整には多くのエネルギーを要し、一般的に冷暖房に必要なエネルギーの4割を占めます。弊社製品では塩化溶液の湿度吸収・放出特性を利用してエネルギー使用量を抑え、と共に、高い精度の調湿を実現します。

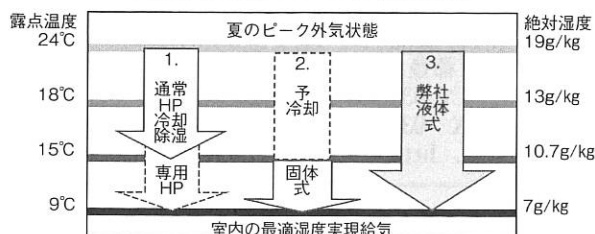
①多機能性

換気、除湿、加湿、冷却、加温、除塵、除菌、除臭の8つの機能を有します。

②優れた除加湿能力

加湿についても除湿同等の大容量清浄加湿が可能です。

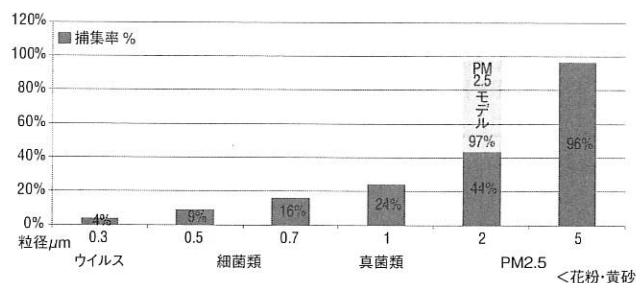
単機能で外気処理できる除湿能力



③優れた粉塵除去率

外気を処理して屋内に給気することにより屋内冷暖房機器、冷蔵庫、冷凍機器の負担を減らします。またこの溶液には優れた吸収性があり、水分に限らずガス状物質もある程度吸収します。従って臭気・VOC除去装置としても準用できます。

粉塵除去率



④優れたエネルギー削減能力

＜モイストプロセッサ＞はエネルギー削減に寄与します。従来の外気処理方式に比べ倍以上の効率で運転します。また低品位熱(例: 50℃温熱利用)の利用が可能であり、さまざまな廃熱利用駆動が可能です。

機械式圧力変化 (従来方式)



加熱・吸収・吸着力利用 (モイストプロセッサ)



【今後の方針】

元々弊社のコンセプトはすべての居室のクリーン化にありました。近年は黄砂・花粉の飛散に加え、未曾有の災害による放射能塵、大陸からの有害物質の飛来等、ますます外気処理の重要性が増していると言えます。一方エネルギー事情は災害を境に急激なコスト上昇を余儀なくされています。このような環境の中で弊社は必ず皆様の事業のお役に立てますよう、製品の改良・開発に邁進する所存です。

ダイナエア株式会社

■所在地: 東京都千代田区神田錦町3-4-2

■電話番号: 03-3294-4566

■URL: <http://www.dyna-air.jp/>

■E-mail: info@dyna-air.jp

■事業内容: 空調機製造販売・空調・熱エンジニアリング・VOC処理装置開発製造